

進路通信 No. 3

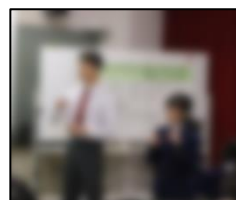
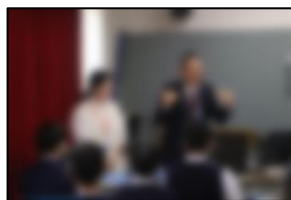
令和 5 年 12 月 発行
兵庫県立神戸聴覚特別支援学校
進路指導部



外部講師の方を招いて

キャリア教育の一環として、11月22日に川重ハートフルサービス株式会社の方2名（1名は本校卒業生）を招いて進路講演会を開催しました。第1部は高等部（2・3年生コミュニケーションデザイン科、1・2・3年生Ⅱコース①）、第2部は中学部全員を対象に行いました。今回は中学部の様子をお伝えいたします。

企業の方に、生徒たち一人ひとりが事前に質問を考えました。仕事内容や人間関係、コミュニケーション方法など様々な質問があり、「働く」ことへの興味が感じられました。当日は、それらの質問をお二人に自ら伺い、答えを聞くことができました。



会社でのマナーやルール、仕事をする上で大事なことを教えていただき、「働く」とはどんなことか、具体的にイメージできた生徒も多かったようです。同時に、社会人の厳しさを知ることができ、頑張らないといけないと将来に向けて気持ちを引き締めることのできた講演会となりました。

【生徒感想】

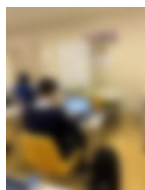
- ・積極的にあいさつをする、正直に言う、健康に気をつけることを中学部で身につけた方がよいと聞いたので、僕も少しずつ身につけられるように頑張ろうと思いました。
- ・講師の方の遅刻をしない、うそをつかない、休まないという言葉が心に刺さりました。
- ・マナーと時間を守り、しっかりあいさつをしたいです。

（文責：中学部進路指導部）

高等部1、2年生職場体験実習

11月13日～17日の5日間、職場体験実習がありました。高等部1年生にとっては初めての実習でした。それぞれが緊張感をもち、実践的な活動ができました。

それぞれの感想



製造の仕事では自分との戦いでした。同じ作業をするのは疲れました。集中力、忍耐力が大切だと感じました。これから勉強をがんばって選択肢を増やしていきたいです。

会社の資料作成などをしました。授業では習っていないパソコン技術を教わりとても勉強になりました。

わからないことがあればすぐ聞くことができ、わかりやすく教えてくれました。

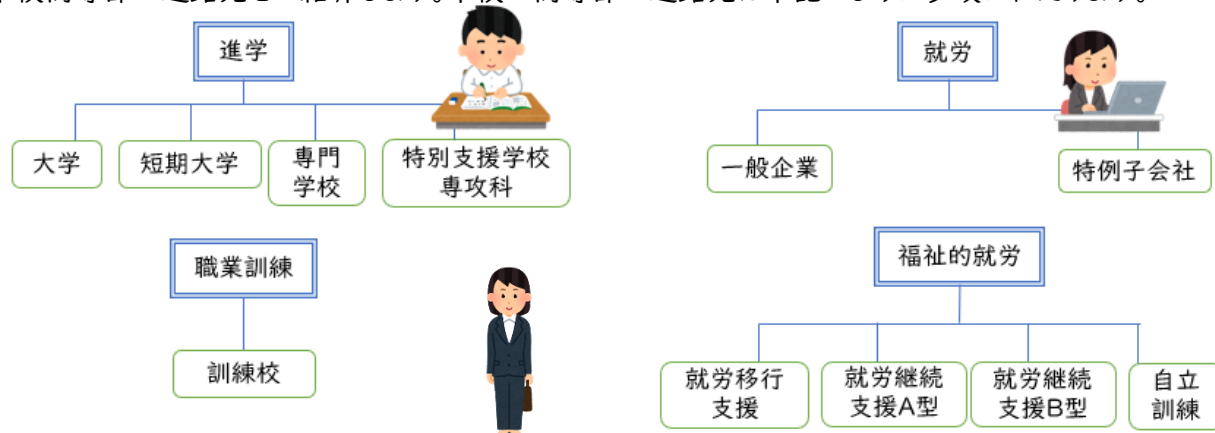


作業をしていて、集中力、体力をつけることが大切だと感じました。

みなさんが積極的に行動したり、わからないことを聞いたりすると、周りの方はやさしく教えてくれたようです。そして就労するには、集中力、忍耐力（体力）が必要です。みなさん普段の生活から力をつけていきましょう。

高等部の主な進路先について

本校高等部の進路先をご紹介します。本校の高等部の進路先は下記のように多岐にわたります。



今回は就労、福祉的就労（就労移行支援、A型、B型）、職業訓練に関して説明をいたします。本校卒業生が進んだ企業、事業所等も書いていますので参考にしてください。

【就労】 一般企業や特例子会社（企業で障害者に配慮をしている子会社）などに就職して働くことです。企業ごとに仕事の内容は異なりますが、パソコン業務、製造業などがあります。作業能力とともに、報告、連絡、相談ができるなどのコミュニケーション能力が求められます。「あいさつ、返事、感謝の気持ちをもてることが大切。」と言われる企業が多いです。 （一般企業）住友電気工業株式会社・福伸電機株式会社・株式会社豊田自動織機 （特例子会社）SMBC グリーンサービス株式会社・株式会社ニッセイ・ニュークリエーション・株式会社川重ハートフルサービス・株式会社エスコアハーツ	
【福祉的就労】 （就労移行支援） 企業就労を目指す方が対象で、一定期間（2 年以内）就職に必要な知識やスキル向上のための訓練や授業を行い、企業就労に向けて支援するサービスです。訓練のため、給料などの賃金はありません。 ワークセンターひょうご	【福祉的就労】 （就労継続支援 A 型） 事業所と雇用契約を結んで働きます。 最低賃金以上の給与が発生します。 てんとうか（株式会社利正）・ひなた（株式会社アライズ）・株式会社バオバブ
【福祉的就労】 （就労継続支援 B 型） 事業所と雇用契約を結ばずに働きます。作業分に応じた報酬があります。就労の機会を得て、A 型、一般就労を目指します。 プラムロックブルー（宝塚市）・川西市障害者共働作業所あかね（川西市）・つばめのお家（三木市）	【職業訓練】 （訓練校） 就職に向けて必要な技術、技能を習得し、企業等に就職することを目的とする「公共職業能力開発施設」です。 兵庫県立障害者高等技術専門学院

生徒の実態、居住地、希望職種等考えながら、生徒一人ひとりに合った進路選択ができるように心がけています。

